

Ⅲ-4

道徳科、外国語活動、特別活動、自立活動の時間を設けて指導を行う場合

(1) 学習指導要領の改訂

従前は「領域別に指導を行う場合」と示されていましたが、特別の教科 道徳（道徳科）が位置付いたことや小学部において、児童や学校の実態に考慮して外国語活動を設けることができるようになったことから、「道徳科、外国語活動、特別活動、自立活動の時間を設けて指導を行う場合」という示し方になりました。

知的障がいのある児童生徒に対してこれらの指導を行う際には、以下のことに留意しましょう。

(2) 特別の教科 道徳

知的障がい者である児童生徒の道徳科の指導に当たっては、個々の児童生徒の興味や関心、生活に結び付いた具体的な題材を設定し、実際的な活動を取り入れたり、視聴覚機器を活用したりするなどの工夫を行い、児童生徒の生活や学習の文脈を十分に踏まえた上で、道徳的実践力を身に付けるよう指導することが大切です。

詳しくは

「特別の教科 道徳」は29ページをご覧ください。

(3) 外国語活動

知的障がい者である児童に対する教育を行う特別支援学校の各教科では、国語科の3段階の目標及び内容との関連を図ることが大切であると示されています。



外国語活動の指導に当たって、どのような工夫が大切ですか？

指導に当たっては、個々の児童の興味や関心、生活に結び付いた具体的な題材を設定し、児童の発達の段階を考慮して内容を工夫することが大切です。



○ 知的障がい者である児童の学習活動の例

- 外国語で相手とコミュニケーションを図る素地として、好きな歌やダンスなどを通して外国語の音声を聞いたり、外国語でコミュニケーションを行っている様子を見たりするなど、外国語や外国の文化について体験的に理解していくようにすることが大切です。

児童が好きな歌やダンス、既に知っている遊びや簡単なゲーム等を通じて、外国語の音声に十分に触れられるようにします。



身近で簡単な事柄について音声を聞いたり、やり取りを見聞きしたりしながら、自分の要求や思いなどの気持ちを伝え合う体験を図ります。

(4) 特別活動

知的障がいのある児童生徒の特別活動の指導に当たっては、個々の児童生徒の実態、特に学習上の特性を十分に考慮しながら指導内容を工夫することが大切です。そのため、各教科、道徳科、外国語活動、自立活動や総合的な学習の時間との関連を図るようにならねばなりません。

また、知的障がいの状態や生活年齢、学習状況、経験等に応じた指導の重点を明確にし、生活に結び付いた内容を、実際的な場面で具体的に指導することが大切です。

○ 知的障がい者である児童生徒の指導の例

- 学級活動において、児童生徒間の望ましい人間関係が形成できるように、友達への関わり方について、具体的な場面を取り上げて指導する。
- 集団の一員として学級や学校におけるよりよい生活づくりに参画できるように、学校生活に必要な係を分担し、児童生徒が実際的な活動に責任を持って取り組めるようにする。
- 進路選択などの指導に当たっては、産業現場等の実習と関連させ、実際の仕事を体験することにより、将来のことについて具体的にイメージをもったり、考えたりするきっかけとなるようにする。



特別支援学級は、集団の規模が小さいため、交流及び共同学習の機会を活用することも考えられますが、交流及び共同学習を実施する場合には、「ただ参加しているだけ」にならないよう、ねらいや実施の方法等について、通常の学級担任と十分に検討することが必要です。

詳しくは

[交流及び共同学習は73ページをご覧ください。](#)

(5) 自立活動

知的障がいのある児童生徒は、全般的な知的発達や適応状態と比較して、言語、運動、動作、情緒等の特定の分野に、顕著な発達の遅れや特に配慮を必要とする状態が随伴して見られ、このような状態等に応じて、各教科の指導などの他に、自立活動の指導が必要です。

○ 知的障がいに随伴して見られる状態の例

- 言語面 → 発音の不明瞭さや言葉と言葉を滑らかにつないで話すことが難しい。
- 運動動作面 → 走り方のぎこちなさや安定した姿勢を維持できない。
→ 衣服のボタン掛けやはさみ等の道具の使用が難しい。
- 情緒面 → 失敗経験が積み重なり、自信が持てず絶えず不安が多い。

知的障がいのある児童生徒の自立活動は、各教科等を合わせた指導の中で行われることが多いですが、自立活動の時間を設けて指導を行う場合は、児童生徒の知的障がいの状態を十分に考慮し、個人や小集団で指導を行うなど、指導目標や指導内容に沿って効果的な指導を進めることが大切です。

知的障がいのある児童生徒の自立活動の考え方は、他の障がいを有する場合の考え方と同じであり、個別の指導計画に基づき、学習上の特性等を踏まえながら指導を進める必要があります。

詳しくは

[自立活動は25ページをご覧ください。](#)